

&lt;様式2&gt;

## 構成表

授業のテーマ		人体・生命の連続性					
全授業を通じた指導目標		地球に生きる生物としての自分の体の仕組みや、3年生で学習する単元「宇宙の中の地球」に関する興味を喚起させる。さまざまな研究開発にかかわる多くの人々や新しい技術があることを知る。					
対象・人数		2年生		107名			
授業実施期間		12月	20日	～	2月	27日	
授業回数		1回	授業区分		理科	授業区分「その他」選択の場合はこちらに内容記入→	
単元		動物の生活と生物の変化					
回	実施日		時間	形式	人数	授業内容	
1	12月	20日	50分	授業	105名	宇宙で生活するには、どんな工夫が必要か、健康な体を保つという視点で考えさせる。(ヒトの体の復習を兼ねて) 冬の星座を観察するように指示する。	
2	1月	19日	50分	授業	105名	宇宙で人類が存続するために困難なことは何か、考えさせる。(生物の学習をふりかえって)	
3	1月	26日	100分	講義	107名	宇宙生物学 宇宙での生物実験からわかること 講師:JAXA黒谷明美先生	
4	2月	27日	50分	授業	105名	宇宙について興味のある内容を調べ、宇宙での生活でヒトが生活しやすい工夫や便利な道具を考えてレポートを書く。 星座を観察し、12月の観察からの変化を見つけさせる。	

四日市市立中部中学校